

## 県立川越工業高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	デザイン科, 化学科, 建築科, 機械科, 電気科		R8.5.1 生徒数	(男) 583 (女) 191	計	774	
アクセス	○JR 川越線・東武東上線川越駅東口下車徒歩 10 分 / ○西武新宿線本川越駅下車徒歩 7 分								
<目指す学校像>									
モノづくりをとおして新たな価値を見出し 新たな時代を創る技術者を育成する									
<教育課程等> ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○高い専門性：充実した施設・設備で各専門分野の基礎から応用まで体系的に学び、次代を担うための高い専門性を育成します。(専門科目の合計単位数：35～38)</li> <li>○少人数制授業：実習系科目は 1 班 10 人程度の安全に配慮した少人数制によるきめ細やかな指導を行います。数学(1年生)、英語(1・3年生)、国語(2・3年生)は、習熟度別または 20 人程度の少人数制によるきめ細やかな指導で社会生活や大学生活を支える教養を身に付けます。</li> </ul>									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<p>本校の教育目標と目指す学校像を理解するとともに、本校を強く志望し、基本的な生活習慣が身につけている次の(1)から(4)のすべてに該当する生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 志望学科に対する興味・関心の高い生徒</li> <li>(2) 主体的に学び、豊かな創造性を育む意欲のある生徒</li> <li>(3) 資格取得や部活動などに意欲的に取り組む生徒</li> <li>(4) 高い倫理観と責任感があり、人を思いやる心をもつ生徒</li> </ul>									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○五科合同課題研究発表会：3年生全員が発表する他に類を見ない大規模な発表会です。</li> <li>○工業祭：木造建築のウェルカムアーチ、デジタルモノづくり・ミニ電車などの走行をはじめ、各学科や部活動で研究・製作した作品の展示や「ものづくり教室」を開講するなど、工業高校ならではの学習成果の発表の場としての特色ある文化祭です。毎年 10 月下旬土日に開催します。</li> <li>○体育祭：川越市陸上競技場を会場に開催。など</li> </ul>									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○野球部：甲子園出場(2回)、R元、H29 全国高等学校野球選手権埼玉大会ベスト 8</li> <li>○全国大会出場：自転車競技部(R7 インターハイ、R4 インターハイ女子ケイリン優勝、2022 年アジア選手権大会女子ジュニア銅メダル)、柔道部(R7 インターハイ)、美術部(R7 全国総合文化祭)</li> <li>○関東大会出場：柔道部、陸上競技部、ラグビー部、弓道部、庭球(ソフトテニス)部など</li> <li>○化学科：R7 高校生ものづくりコンテスト(化学分析部門)埼玉県大会 3 位</li> <li>○建築科：R7 高校生ものづくりコンテスト(木材加工部門)埼玉県大会 2 位・3 位、2 級建築施工管理技術検定 第 1 次検定 10 名合格</li> <li>○機械科：R4 関東甲信越高校生溶接コンクール出場、2 級技能検定(旋盤作業)2 名合格、3 級技能検定(旋盤作業)多数合格、同(機械検査)多数合格</li> <li>○電気科：第一種電気工事士試験 24 名合格、第二種電気工事士試験 40 名合格、2 級電気工事施工管理技術検定 2 名合格、R7 高校生ものづくりコンテスト(電気工事部門)埼玉県大会 3 位</li> <li>○ジュニアマイスター顕彰 R7 ゴールド 3 名、シルバー 3 名、ブロンズ 32 名・埼玉県高校生専門資格等表彰 38 名</li> </ul>									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業、大学、研究機関、博物館、自治体、商工会議所、観光協会、NPO など、地域社会と連携した他に類を見ない充実した教育活動を実践しています。</li> <li>○企業や大学研究室での「インターンシップ」、アトレマルヒロでの「卒業制作展・アパレルショー」、かわごえ産業フェスタでの「ものづくり教室」や「サイエンスショー」、新河岸わくわくフェスティバルでの「ミニ電車の走行」、川越市との連携による「小江戸川越ハーフマラソン」ポスターの制作など</li> </ul>									
進 路	R8.3 卒業生	四大	60人	短大	3人	専門	39人	就職	132人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進学実績：(国)山形大、(私)亜細亜大、埼玉医科大、城西大、女子美術大、大東文化大、千葉工業大、東京電機大、東洋大、東京理科大(第二部)、日本大、日本工業大、など</li> <li>○就職実績：公務員(川越市 5 名他)、ENEOS、HOYA、一条工務店、関東電気保安協会、コスモ石油、埼玉太平洋生コン、西武鉄道、大和ハウス、ちふれホールディングス、東京地下鉄、トヨタ自動車、日本飛行機、東日本旅客鉄道、日立ビルシステム、ポッシュなど</li> </ul>							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

※ 2 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)



【目指す学校像】モノづくりをとおして新たな価値を見出し 新たな時代を創る技術者を育成する

### 特徴的な教育活動

- 常に職業(働くこと)を意識した“キャリア教育”
- 成功体験や失敗体験に学ぶ“モノづくり教育”
- 実学(実践・実理)を基盤とした“STEM教育”



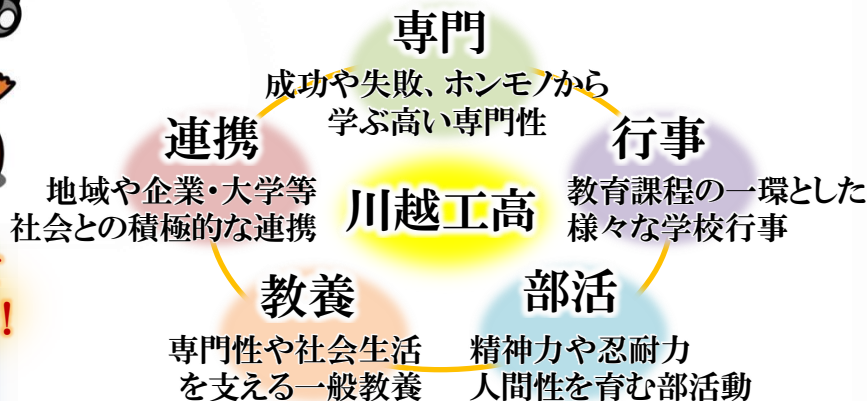
全員揃って  
笑顔で卒業!

中途退学 0%  
進路実現 100%  
心身の成長 120%

笑顔で入学!

### 「社会に開かれた教育課程」の実現

本校の魅力の源「FIVE SYNERGY」



### 卒業後 (中核的専門人材として活躍)

#### 活躍・幸福

- 地域や産業を支え、新しい時代を切り拓く、創造性豊かな実践的技術者としての活躍と幸せな生活

### 3年生 (学び合い・高め合う学び)

#### 主体性・協調性・専門性・探究心

- 工業高校ならではのアクティブ・ラーニングによる主体性・協調性の向上
- 企業・大学・研究機関等との連携による専門性・探究心の向上

### 1・2年生 (基盤を構築するための学び)

#### 知識・技術・技能

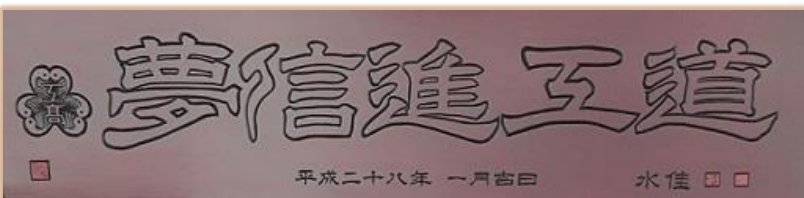
- 専門性や大学生活、社会生活を支える一般教養の習得
- 専門科目の徹底した指導による知識・技術・技能の習得
- プロフェッショナルの指導による高度で専門的な知識・技術・技能の習得
- 高度な資格取得への果敢なる挑戦

### 入学前 (求める生徒像)

#### 興味・関心・意欲

※本校の教育目標と目指す学校像を理解するとともに、本校を強く志望し、基本的な生活習慣が身についている次のすべてに該当する生徒

- 志望学科に対する興味・関心の高い生徒
- 主体的に学び、豊かな創造性を育む意欲のある生徒
- 資格取得や部活動などに意欲的に取り組む生徒
- 高い倫理観と責任感があり、人を思いやる心をもつ生徒



「夢信進工道(夢を信じ工の道を進む)」(著影者:S47年機械科卒 椎橋章夫氏 Suica 開発者)



[デザイン科] アパレルショー  
 [化学科] サイエンスショー  
 [建築科] ウェルカムアーチ  
 [機械科] ミニ電車  
 [電気科] プロジェクションマッピング



「工」の道の一筋を命とたどる若人われら